

鳩山春子

トウヤマハルコ

女子教育家。文久元年(三月)二十一日信濃國松本生れ、

昭和十二年七月十一日没(六十一・九三)。舊姓多賀。竹橋女學校を經

て女子高等師範學校卒。明治十四年鳩山和夫と結婚。十七年東京女子

師範學校に奉職、十九年宮川保全と共に女子職業學校を創設、二十八年

年大日本女學會を興すなど各種社會事業に活動。長男に政治家鳩山

一郎、次男に民法學者鳩山秀夫。

著書『婦人生活の改善』(再版・大正十一年)二月十五日元進堂)、可成

が自叙伝』(新版・昭和二十八年七月十一日鳩山一郎刊)等。

